

進路だより

令和4年度 1学期
栃木県立聾学校 進路指導部
令和4年7月21日発行

1学期に進路指導部で行った主な行事を紹介します。

特別支援連携協議会 5／26（木）

新型コロナウイルス感染症の影響も心配されましたが、昨年度同様の形で開催することができました。午前は、福祉関係の方々や栃木県障害福祉課の方々、午後は、企業関係と労働行政関係の方々をお招きし、協議会を実施しました。午前は、「移行に伴う様々な課題について」、午後は、「職場定着に向けた取り組みについて～それぞれの立場から」というテーマで話し合いました。多くの企業で、音声文字化アプリや電子ボードを利用しコミュニケーションを円滑に行う取り組みをされているという話があり、驚きました。また、ハローワークから、コミュニケーションツールとして、手話に限定せず、本人に合った方法が大切であるという話がありました。自分の思いを周囲に伝えられるスキルを身に付けることの大切さを、改めて気付かされた協議会でした。

中学部 進路の時間 6／7（火）

第一回目の進路の時間では、高等部の先生から、高等部の各学科（普通科・情報機械科・生活技術科）が実際にどんな学習をしているのかを、写真や具体物等で、詳しく教えていただきました。生徒たちはみな真剣に話を聞いていて、将来やりたい仕事を見据えながら、高等部への理解を深めることができましたようです。



高等部 職場見学（A, B組） 6／15（水）



いすゞ自動車株式会社栃木工場を訪問しました。エンジン部品の組立工程を見学させていただき、働いている方々の仕事に対する熱心さを感じました。また、卒業生から、コミュニケーション方法や仕事をする上でのモチベーションを維持する方法などを話していただき、将来の職業生活への意識を高めることができました。

小学部 進路の時間（1, 2, 3年1組） 6／21（火）

将来仕事をするために、小学部低学年の今から頑張るべきことについて話を聞きました。先生方の小学生時代に頑張っていたことを聞き、小さな頃からの努力が仕事で役立っていることを理解しました。今回知った挨拶をきちんとすること、毎日元気に学校に来ること、友達や先生とたくさん話すことの3つを今から頑張りたいと思います。



小学部 進路の時間（4, 5年1組）6／29（水）



足利銀行で働いている本校卒業生に来ていただき、仕事に関する話を聞きました。仕事の内容を詳しく聞いた後、児童それぞれが考えてきた質問をしました。朝、腕時計のバイブレーション機能で起きていると教えてもらい、実際に振動を触らせていただきました。児童全員が衝撃を受けていました。仕事をしている卒業生から直接話を聞いたり質問したりでき、とても貴重で充実した機会になりました。

中学部 職場見学（A組）6／23（木）

栃木市西方町にあるトヨタウッドユーホーム（株）宇都宮西工場を見学しました。

工場内の見学では、工程ごとに説明用のモニターや模型が設置されており、写真や動画を交えてとても分かりやすく説明をしてくださいました。廃材や切りくずなどはリサイクルされており、環境に配慮している点を興味深く見学することができました。また、工場内では職員の方々から手話であいさつをしていただき生徒も喜んでいました。

今回の職場見学をとおして、将来の仕事について深く考えることができたと思います。



高等部 産業現場等における実習（C, D組）6月13日(月)～24日(金)/6月27日(月)～7月8日(金)



高等部では、「働く力」を身に付けたり、卒業後にどんな仕事をしたいかイメージをもちやすくしたりするために、福祉作業所での実習を行っています。今回は、2・3年生が、各生徒の居住地域の福祉作業所にて2週間程度（10日間）の実習を行いました。コロナウイルス感染症の流行の影響で昨年度は2・3学期の実習が中止になりましたが、生徒たちは自分の目標をしっかりとち、休まずに実習に通うことができました。実習先では、馬小屋の清掃、洗車、車輪の組み立て、箱折り、こざん刺し、冷凍餃子包み、トレイの袋詰め作業などに取り組みました。様々な仕事を経験すること以外にも、指示が分からないときは自分から聞きに行ったり、筆談を行ったりして、場や相手に応じた方法でコミュニケーションを取る練習をする良い機会となりました。今回の実習で見つけた課題を、普段の生活でできるようにし、次回の実習に生かしてほしいと思います。